

33102 食環境の整備

(主担当:保健衛生室 健康増進課)

取組内容

1. 県民一人ひとりの健康的な食生活習慣の形成をはかるため、関係者が協働して、若年期からの食育の推進と「みえの食生活指針」の普及啓発を行います。
2. 健康的な食の選択を可能にするため、特定給食施設等に対する指導を充実させるとともに、関係団体等と協働して健康に配慮した食の提供など、食環境の整備を進めます。
3. 市町栄養士の支援を行うとともに、食に関するボランティアの養成とネットワークづくりを行い、地域に根差した栄養改善活動などを進めます。

1 みえの食育推進事業

(1) 食育フォーラム・食育推進研修会の開催

紀南地域において食育を実践・支援している団体・関係機関等が、それぞれの活動を知り、食育についての共通認識を持つことにより、地域や家庭など食育実践の場において効果的な取り組みが継続的に行われていくことを目指してフォーラムを開催しました。

また、幼児期の食育において、大きな影響を与える保育所関係職員を対象に、食育に対する知識を深め、今後の取り組みの充実を図ることを目的に研修会を開催しました。

①食育フォーラム

実施年月日	実施場所	参加者
平成19年1月28日	熊野市保健福祉センター	地域の親子及び食育推進関係者など 96人

<内 容>

<食育フォーラム～～五感を使った食育体験ツアーに出かけよう！～～>と題して、「みる（視覚）」「きく（聴覚）」「あじわう（味覚）」「さわる（触覚）」「かぐ（嗅覚）」で食を体験する場を作り、体で感じる食育を進めました。

- ◇ 食育体験コーナー（ご飯を味わう・だしを味わうなど）
- ◇ 食育座談会 講師：こどもの城小児保健クリニック 太田百合子管理栄養士

②食育推進指導者研修会

実施年月日	実施場所	参加者
平成19年1月11日	熊野市保健福祉センター	保育士・教諭・養護教諭・栄養士及び市町関係職員など 53人

<内 容>

- ◇ 講演1 「食育基本法と三重県における食育の推進」
講師 県健康福祉部健康づくり室 印南京子副室長
- ◇ 講演2 「保育・教育現場に求められる食育とその進め方」
講師 三重中京大学短期大学 土井喜美子教授
- ◇ 事例紹介 「熊野地域での食育推進活動状況」

発表者 NPO子どもステーションくまの 小山芳子理事

(2) 食育推進ネットワークプロジェクト会議の開催

食育実践を支える環境づくりのためにプロジェクト会議を設置し、地域における食育の課題や取り組みの方向性の検討し、関係者の連携を図りました。

実施年月日	実施場所	委 員
平成 18 年 5 月 24 日		
平成 18 年 6 月 21 日		
平成 18 年 7 月 10 日		
平成 18 年 8 月 9 日	NPO 法人子ども もステーションくまの事務局	NPO 法人子どももステーションくまの関係者、食生活改善推進員団体代表者、地産地消関係者 8 人
平成 18 年 9 月 4 日		
平成 18 年 10 月 11 日		
平成 19 年 2 月 14 日		

内容：課題を「家庭で食育実践」とし、過去の活動を生かし、家庭における食育の実践について検討を行い、食育フォーラム・食育体験コーナーなどの実施に向けた企画から評価までを行いました。

2 みえの食環境推進事業

(1) 地域栄養管理ネットワーク研究会

各職域間及び各職域内管理栄養士・栄養士の交流及び連携を進めるとともに、委員会や研修会を通して時事に対応した情報提供を行いました。
また、ネットワークの今後の方向性を検討するため、管内栄養士を対象にアンケート調査を実施した結果、ネットワーク研究会を会員登録制としました。

① 研修会の開催

実施年月日	実施場所	対 象	参加者
平成 18 年 9 月 26 日	熊野保健福祉事務所会議室	管内で栄養管理を担う管理栄養士・栄養士等	19 名

内容：

◇講演「嚥下について・・食事の際の観察ポイントと嚥下能力に対応した食形態・・」

講師：紀南病院 中村和貴 言語聴覚士

◇情報提供 食事バランスガイドの活用について

② 地域栄養管理ネットワーク委員会の実施

	実施年月日	実施場所	委 員
第 1 回	平成 18 年 5 月 16 日		
第 2 回	平成 18 年 9 月 26 日		
第 3 回	平成 19 年 2 月 20 日		

第 1 回：18 年度の取り組みについて

第 2 回：会運営に関するアンケート調査実施について、登録制の検討について

第 3 回：会員登録簿の作成について、ニーズ調査について

(2) 給食施設指導

健康増進法に基づき、給食施設指導を実施しました。

① 給食施設巡回指導

給食施設数	指導数	指導率
42 (内 特定給食施設数) (17)	32 (内 特定給食施設数) (15)	76.2 % (内 特定給食施設) (88.2%)

② 給食施設従事者研修会

実施年月日	実施場所	対象	参加者
平成18年8月1日	熊野市保健福祉センター	熊野・尾鷲管内の給食施設従事者	76人

内容

◇講義及び調理デモンストレーション：

「喫食(顧客)満足を考えた調理の工夫～心を込めて味付け・盛りつけを可～」

講師：三重県立相可高等学校 村林新吾 専任教諭

三重県立相可高等学校 食物調理クラブ生徒4人

◇ 講義「給食施設の衛生管理ここが要注意」

講師：熊野保健福祉事務所 衛生指導課 玉貫良二課長

(3) 食生活改善地区組織支援研修会

ヘルスマイト一人ひとりが活動の目的を明確にもち、健康づくり、栄養改善活動を実行する組織の一員であることを認識し、会員みんなでやりがいを感じながら自主性を持って楽しく活動できる組織となることを目指し、研修会を開催しました。

実施年月日	研修名	参加者数
平成18年7月5日	1～2年目 3～5年目 役員	28人
随时	情報提供及び支援	-

(4) 食育ボランティア養成・活動事業

三重の健康づくり行動計画「ヘルシーピープルみえ・21」の指標達成に向けた食生活指針の普及と定着を図るために、地域住民から広くボランティアを募集し、食生活指針の正しい知識と実践に向けての方策を身につけるとともに、地域で普及できるよう養成及び普及啓発を行いました。

① 食育ボランティア養成講座の開催

実施年月日	実施場所	対 象	参加者
平成 18 年 6 月 24 日	紀宝町保健センター	紀南地域保育所調理師	22 名
平成 18 年 7 月 5 日	熊野保健福祉事務所	食生活改善推進員	29 名

② 食育ボランティア活動（委託事業）

紀南地域の住民自らが健康や地域の食材や食文化を踏まえた健全な食生活の定着を図り、地域における食育推進活動を促すための活動事業を委託し協働で実践しました。

活動委託団体	委託内容
NPO法人子どもステーションくまの	食育たいけん講座、こぐまの会食育活動、活動事例の情報発信など

(5) 地域活動栄養士活動支援

以前から組織化についての働きかけを行ってきましたが、対象人数が少なく、ニーズ基盤ともに十分でないため、随時情報提供を実施し、活動支援を行いました。